

STEP 3 保健事業の実施計画

事業全体の目的

効果的・効率的な保険事業を実施することにより、加入者全体の健康維持・増進を図り、会社の生産性向上への寄与および医療費の適正化を目指す

事業全体の目標

データを活用して保険事業をPDCAサイクルで運営し、事業主とのコラボヘルスを更に促進して、加入者一人ひとりがヘルスリテラシーを高めて、主体的に健康づくり・疾病予防をしていくことを目標とする

事業の一覧

職場環境の整備

疾病予防	健康管理事業推進委員会の開催
疾病予防	事業主と連携した健康宣言、健康経営ならびにデータヘルス計画の推進
疾病予防	部門別の健康スコアリングレポートの作成

加入者への意識づけ

保健指導宣伝	機関紙等の発行（健保ニュース、AW通信）
保健指導宣伝	医療費通知の配布
疾病予防	健康ポータルサイトの運営
疾病予防	ジェネリック通知の配布
疾病予防	適正服薬の取組

個別の事業

特定健康診査事業	健康診断（被保険者）
特定健康診査事業	健康診断（被扶養者）
特定保健指導事業	特定保健指導（被保険者）
特定保健指導事業	特定保健指導（被扶養者）
疾病予防	若年層保健指導
疾病予防	人間ドック費用補助
疾病予防	二次健診費用補助
疾病予防	インフルエンザ費用補助
疾病予防	生活習慣病の受診勧奨
疾病予防	生活習慣病の重症化予防
疾病予防	歯科健診の受診勧奨
疾病予防	生活習慣の改善（運動、食事、飲酒、睡眠、喫煙）
疾病予防	健康相談等
疾病予防	メンタルヘルスマネジメント
疾病予防	事業所用常備薬の配布

※事業は予算科目順に並び替えて表示されています。

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連		
				対象事業所	性別	年齢						対象者	実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			令和10年度	令和11年度
アウトプット指標												アウトカム指標								
職場環境の整備																				
疾病予防	1	既存	健康管理事業推進委員会の開催	全て	男女	18～(上限なし)	加入者全員	2	ス	事業主の行う本社衛生委員会と同時開催とし、毎月開催。健康リテラシーの向上施策や保険事業の実施の共有と参加者から意見集約を実施。本社以外の衛生委員会においても、毎月資料を共有する。	ア,イ	事業主、衛生管理者、産業医、保健師、労働組合の代表のほか、一般従業員代表者も出席。	0	-	-	-	-	-	保健事業について委員と共有・意見交換を行うことで、実効性の高い保険事業を実施する	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
													毎月開催する委員会で、現状の課題や今後の計画などを共有して意見交換を行い、保険事業の取り組みに反映する	毎月開催する委員会で、現状の課題や今後の計画などを共有して意見交換を行い、保険事業の取り組みに反映する	毎月開催する委員会で、現状の課題や今後の計画などを共有して意見交換を行い、保険事業の取り組みに反映する	毎月開催する委員会で、現状の課題や今後の計画などを共有して意見交換を行い、保険事業の取り組みに反映する	毎月開催する委員会で、現状の課題や今後の計画などを共有して意見交換を行い、保険事業の取り組みに反映する	毎月開催する委員会で、現状の課題や今後の計画などを共有して意見交換を行い、保険事業の取り組みに反映する		
													健康管理事業推進委員会を開催(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：12回 令和7年度：12回 令和8年度：12回 令和9年度：12回 令和10年度：12回 令和11年度：12回)毎月開催							
1	既存	事業主と連携した健康宣言、健康経営ならびにデータヘルス計画の推進	母体企業	男女	18～(上限なし)	加入者全員	3	キ	事業主と連携し、健康経営推進のための取り組みを行い、「金の認定」「健康経営優良法人初任500」継続取得のための取り組みと申請を行う。データヘルス計画を確実に実施する。	ア,イ	人事部門、健康増進センター、健保が連携	0	-	-	-	-	-	事業主と連携して「金の認定」「健康経営優良法人初任500」を継続取得し、全社員に周知することにより健康への意識付けを行う。データヘルス計画を確実に実施する	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
												事業主と連携し、「金の認定」「健康経営優良法人初任500」継続取得のための取り組みと申請を行う。データヘルス計画についても事業主と共有し、確実に実施する	事業主と連携し、「金の認定」「健康経営優良法人初任500」継続取得のための取り組みと申請を行う。データヘルス計画についても事業主と共有し、確実に実施する	事業主と連携し、「金の認定」「健康経営優良法人初任500」継続取得のための取り組みと申請を行う。データヘルス計画についても事業主と共有し、確実に実施する	事業主と連携し、「金の認定」「健康経営優良法人初任500」継続取得のための取り組みと申請を行う。データヘルス計画についても事業主と共有し、確実に実施する	事業主と連携し、「金の認定」「健康経営優良法人初任500」継続取得のための取り組みと申請を行う。データヘルス計画についても事業主と共有し、確実に実施する	事業主と連携し、「金の認定」「健康経営優良法人初任500」継続取得のための取り組みと申請を行う。データヘルス計画についても事業主と共有し、確実に実施する			
												金の認定取得(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1件 令和7年度：1件 令和8年度：1件 令和9年度：1件 令和10年度：1件 令和11年度：1件)-								
ホワイト500取得(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1件 令和7年度：1件 令和8年度：1件 令和9年度：1件 令和10年度：1件 令和11年度：1件)-																				
1,2	新規	部門別の健康スコアリングレポートの作成	全て	男女	18～(上限なし)	被保険者	1	ス	(実施方法については、R6年度の計画策定後に入力する)	シ	健保組合	0	-	-	-	-	-	部門別健康スコアリングレポートの作成に向けての計画を策定する	適切な生活習慣を有する者の割合が少ない <運動>適正な運動習慣を有する女性の割合が少ない <食事>適正な食事習慣を有する男性の割合が少ない <飲酒>男女ともに毎日飲酒する割合が多い(特に女性) <睡眠>睡眠で休養を取れている女性の割合が少ない <喫煙>男女ともに喫煙者の割合が多い(特に女性)	
												部門別健康スコアリングレポートの作成をパイロットで実施して、事業主と共有する	部門別の健康スコアリングレポートを作成して、事業主と共有する	部門別の健康スコアリングレポートを作成して、事業主と共有する	部門別の健康スコアリングレポートを作成して、事業主と共有する	部門別の健康スコアリングレポートを作成して、事業主と共有する	部門別の健康スコアリングレポートを作成して、事業主と共有する			
												レポート作成(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)年に一回レポートを作成して、事業主と共有する								
加入者への意識づけ																				
保健指導宣伝	2	既存	機関紙等の発行(健保ニュース、AW通信)	全て	男女	18～74	被保険者	1	ス	「健保ニュース」を年2回メール配信するとともに、「アクサウェルネス通信」を隔月で配信する。	ア,イ	「健保ニュース」のテーマは健保から提供のうえ外部委託先で作成し、「アクサウェルネス通信」については、健康増進センターと連携し作成する。	0	-	-	-	-	-	健保の現状、健保を取り巻く環境変化、各種事業の実施状況などを加入者と共有することで、加入者のヘルスリテラシーを向上するとともにセルフケアを促進する。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
													健保ニュースの発行：年2回 アクサウェルネス通信の発行：年6回	健保ニュースの発行：年2回 アクサウェルネス通信の発行：年6回	健保ニュースの発行：年2回 アクサウェルネス通信の発行：年6回	健保ニュースの発行：年2回 アクサウェルネス通信の発行：年6回	健保ニュースの発行：年2回 アクサウェルネス通信の発行：年6回	健保ニュースの発行：年2回 アクサウェルネス通信の発行：年6回		
													健保ニュースの発行(【実績値】 2回 【目標値】 令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)全被保険者へ配布、健保HPを通して全加入者が見られるようにする							
アクサウェルネス通信の発行(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：6回 令和7年度：6回 令和8年度：6回 令和9年度：6回 令和10年度：6回 令和11年度：6回)全被保険者へ配布、健保HPを通して全加入者が見られるようにする																				
2	既存	医療費通知の配布	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	イ,ウ	健康ポータルサイト(PEP UP)を活用し、毎月医療費の通知を行う(PEP UP未登録者は閲覧ができないため、登録勧奨を実施する)	シ	健保組合	0	-	-	-	-	-	加入者に医療費をあらためて確認してもらうことで、健康保険制度に対する理解を深めてもらい、適正な医療費の支出に繋げる	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
												毎月医療費通知を掲載する(PEP UP未登録者には登録勧奨を実施する)	毎月医療費通知を掲載する(PEP UP未登録者には登録勧奨を実施する)	毎月医療費通知を掲載する(PEP UP未登録者には登録勧奨を実施する)	毎月医療費通知を掲載する(PEP UP未登録者には登録勧奨を実施する)	毎月医療費通知を掲載する(PEP UP未登録者には登録勧奨を実施する)	毎月医療費通知を掲載する(PEP UP未登録者には登録勧奨を実施する)			
												医療費通知の実施回数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：12回 令和7年度：12回 令和8年度：12回 令和9年度：12回 令和10年度：12回 令和11年度：12回)-								
												4,693,563								

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連		
				対象事業所	性別	年齢						実施計画								
												令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			令和11年度	
アウトプット指標												アウトカム指標								
疾病予防	2,5	既存	健康ポータルサイトの運営	全て	男女	18～(上限なし)	加入者全員	3	ア,エ,オ,ケ	外部委託により健康ポータルサイト(PEP UP)を活用し、加入者の登録・利用促進を行う	シ	人事部門と連携	・健康記事の配信 ・健診結果データの閲覧 ・ウォーキングイベント等の実施 ・各種申請手続き	・健康記事の配信 ・健診結果データの閲覧 ・ウォーキングイベント等の実施 ・各種申請手続き	・健康記事の配信 ・健診結果データの閲覧 ・ウォーキングイベント等の実施 ・各種申請手続き	・健康記事の配信 ・健診結果データの閲覧 ・ウォーキングイベント等の実施 ・各種申請手続き	・健康記事の配信 ・健診結果データの閲覧 ・ウォーキングイベント等の実施 ・各種申請手続き	・健康記事の配信 ・健診結果データの閲覧 ・ウォーキングイベント等の実施 ・各種申請手続き	ICT活用により加入者のヘルスリテラシーを向上させるとともに、保健事業に関する各種申請手続きの効率化を図る	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)
	PEP UP登録率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：63% 令和7年度：65% 令和8年度：69% 令和9年度：73% 令和10年度：77% 令和11年度：80%)-												ポータルサイト運営の為(アウトカムは設定されていません)							
2,7	既存(法定)	ジェネリック通知の配布	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	キ,ク	健康ポータルサイト(PEP UP)を活用し、四半期に一度ジェネリック通知を行う PEP UP未登録者には、年に一度ジェネリック通知を配布する	カ	健保組合	四半期に一度ジェネリック通知を行う PEP UP未登録者には、年に一度ジェネリック通知を配布する	四半期に一度ジェネリック通知を行う PEP UP未登録者には、年に一度ジェネリック通知を配布する	四半期に一度ジェネリック通知を行う PEP UP未登録者には、年に一度ジェネリック通知を配布する	四半期に一度ジェネリック通知を行う PEP UP未登録者には、年に一度ジェネリック通知を配布する	四半期に一度ジェネリック通知を行う PEP UP未登録者には、年に一度ジェネリック通知を配布する	四半期に一度ジェネリック通知を行う PEP UP未登録者には、年に一度ジェネリック通知を配布する	ジェネリックの利用を促して、薬剤費の抑制を図る	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
ジェネリック通知の実施回数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：4回 令和7年度：4回 令和8年度：4回 令和9年度：4回 令和10年度：4回 令和11年度：4回) 健康ポータルサイト(PEP UP)を通じて実施												ジェネリック利用率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：83% 令和7年度：84% 令和8年度：85% 令和9年度：86% 令和10年度：87% 令和11年度：88%) ジェネリック利用率については、他健保の平均値等を確認して毎年見直すこととする								
2,5	新規	適正服薬の取組	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	イ,ク	年に一度、対象者を抽出して、ポリファーマシー通知の配布とセルフメディケーションの案内メールを配信する。	シ	ポリファーマシー通知は外部委託先で作成。セルフメディケーションの案内は健保で実施。	ポリファーマシー通知の配布 セルフメディケーションの案内メール配信	ポリファーマシー通知の配布 セルフメディケーションの案内メール配信	ポリファーマシー通知の配布 セルフメディケーションの案内メール配信	ポリファーマシー通知の配布 セルフメディケーションの案内メール配信	ポリファーマシー通知の配布 セルフメディケーションの案内メール配信	ポリファーマシー通知の配布 セルフメディケーションの案内メール配信	服薬による健康被害リスクを軽減し、軽度な不調についてはセルフケアを促すことで、医療費の適正化を図る。	該当なし(これまでの経緯等で実施する事業)	
ポリファーマシー通知の配布(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												加入者への意識づけの観点から、アウトカム指標の設定なし(アウトカムは設定されていません)								
セルフメディケーションの案内メール配信(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-																				

個別の事業												181,700,750								
特定健康診査事業	3	既存(法定)	健康診断(被保険者)	全て	男女	18～74	被保険者	3	イ,ウ,キ,ク,サ,シ	事業主の行う法定健診にがん検診をセットして実施 申し込みはWebまたは電話で行う 外部委託先からメールで案内を行い、定期的に受診勧奨を実施する	ア,イ,カ	健診予約および受診管理に関して外部委託を行なうとともに、受診勧奨については対象者に直接の他、事業主と連携し職制を通じて行う	事業主と協働で健康診断を実施する	事業主と協働で健康診断を実施する	事業主と協働で健康診断を実施する	事業主と協働で健康診断を実施する	事業主と協働で健康診断を実施する	事業主と協働で健康診断を実施する	被保険者の健康管理と疾病の早期発見	肥満者の割合が多い 脂質異常症、糖尿病のリスク者割合も多い 「受診勧奨レベル」「要治療レベル」ともに毎年減少しているが、他健保と比較すると割合が多い 全体の医療費のうち生活習慣病、悪性腫瘍の割合が、他健保と比較すると多い 適正な生活習慣を有する者の割合が少ない ＜運動＞適正な運動習慣を有する女性の割合が少ない ＜食事＞適正な食事習慣を有する男性の割合が少ない ＜飲酒＞男女ともに毎日飲酒する割合が多い(特に女性) ＜睡眠＞睡眠で休養を取れている女性の割合が少ない ＜喫煙＞男女ともに喫煙者の割合が多い(特に女性)
	特定健診実施率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：98% 令和7年度：98% 令和8年度：99% 令和9年度：99% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)-												内臓脂肪症候群該当者割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：13.5% 令和7年度：13.3% 令和8年度：13.1% 令和9年度：12.9% 令和10年度：12.7% 令和11年度：12.5%)-							
												15,227,300								

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連		
				対象事業所	性別	年齢						対象者	実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			令和10年度	令和11年度
アウトプット指標												アウトカム指標								
3		既存(法定)	健康診断(被扶養者)	全て	男女	18~74	被扶養者,任意継続者	1	イ,ウ,キ,ケ,シ	申し込みはWebまたは電話で行う 外部委託先から被扶養者自宅へ案内を郵送して、定期的に受診勧奨を実施する	カ	健診予約および受診管理に関して外部委託を行なうとともに、受診勧奨については対象者に直接の他、被保険者を通じて行う	定期的に受診勧奨を実施する。 指定医療機関以外で受診した場合の健診結果提出を促す。	定期的に受診勧奨を実施する。 指定医療機関以外で受診した場合の健診結果提出を促す。	定期的に受診勧奨を実施する。 指定医療機関以外で受診した場合の健診結果提出を促す。	定期的に受診勧奨を実施する。 指定医療機関以外で受診した場合の健診結果提出を促す。	定期的に受診勧奨を実施する。 指定医療機関以外で受診した場合の健診結果提出を促す。	定期的に受診勧奨を実施する。 指定医療機関以外で受診した場合の健診結果提出を促す。	被扶養者の健康管理と疾病の早期発見	被扶養者の特定健診受診率、特定保健指導実施率が低い 肥満者の割合が多い 脂質異常症、糖尿病のリスク者割合も多い 「受診勧奨レベル」「要治療レベル」とともに毎年減少しているが、他健保と比較すると割合が多い 全体の医療費のうち生活習慣病、悪性腫瘍の割合が、他健保と比較すると多い 適正な生活習慣を有する者の割合が少ない ＜運動＞適正な運動習慣を有する女性の割合が少ない ＜食事＞適正な食事習慣を有する男性の割合が少ない ＜飲酒＞男女ともに毎日飲酒する割合が多い(特に女性) ＜睡眠＞睡眠で休養を取れている女性の割合が少ない ＜喫煙＞男女ともに喫煙者の割合が多い(特に女性)
特定健診実施率【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：70% 令和7年度：71% 令和8年度：72% 令和9年度：73% 令和10年度：74% 令和11年度：75% 国への報告データで算出(特定健診受診被扶養者数/特定健診対象被扶養者数)												内臓脂肪症候群該当者割合【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：13.5% 令和7年度：13.3% 令和8年度：13.1% 令和9年度：12.9% 令和10年度：12.7% 令和11年度：12.5%-								
特定保健指導事業	4	既存(法定)	特定保健指導(被保険者)	全て	男女	40~74	基準該当者	3	エ,ク,ケ,サ	対象者を抽出し、外部委託先による保健指導を実施 ICT面談を活用することで参加率の向上を図る	ア,ウ	外部委託先にて保健指導を実施 事業主と連携し、職制を通じた参加勧奨を行なう	前年の効果検証を行い、見直して実施する 職制を通じた参加勧奨	前年の効果検証を行い、見直して実施する 職制を通じた参加勧奨	前年の効果検証を行い、見直して実施する 職制を通じた参加勧奨	前年の効果検証を行い、見直して実施する 職制を通じた参加勧奨	前年の効果検証を行い、見直して実施する 職制を通じた参加勧奨	前年の効果検証を行い、見直して実施する 職制を通じた参加勧奨	被保険者の生活習慣病予防および重症化予防	肥満者の割合が多い 脂質異常症、糖尿病のリスク者割合も多い 全体の医療費のうち生活習慣病、悪性腫瘍の割合が、他健保と比較すると多い 適正な生活習慣を有する者の割合が少ない ＜運動＞適正な運動習慣を有する女性の割合が少ない ＜食事＞適正な食事習慣を有する男性の割合が少ない ＜飲酒＞男女ともに毎日飲酒する割合が多い(特に女性) ＜睡眠＞睡眠で休養を取れている女性の割合が少ない ＜喫煙＞男女ともに喫煙者の割合が多い(特に女性)
	特定保健指導実施率【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：75% 令和7年度：76% 令和8年度：77% 令和9年度：78% 令和10年度：79% 令和11年度：80% 目標値については、前年の実施状況を見つづによって設定												特定保健指導対象者割合【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：8.5% 令和7年度：8.5% 令和8年度：8.5% 令和9年度：8.5% 令和10年度：8.5% 令和11年度：8.5%-							
	4		既存(法定)	特定保健指導(被扶養者)	全て	男女	40~74	基準該当者	1	エ,ク,ケ	対象者を抽出し、外部委託先による保健指導を実施 ICT面談を活用することで参加率の向上を図る	ウ	外部委託先にて保健指導を実施	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	被扶養者の生活習慣病予防および重症化予防。
特定保健指導実施率【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：30% 令和7年度：35% 令和8年度：40% 令和9年度：45% 令和10年度：50% 令和11年度：55%												特定保健指導対象者割合【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：8.5% 令和7年度：8.5% 令和8年度：8.5% 令和9年度：8.5% 令和10年度：8.5% 令和11年度：8.5%-								
													1,306,800							

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連		
				対象事業所	性別	年齢						対象者	実施計画							
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度			令和10年度	令和11年度
アウトプット指標												アウトカム指標								
疾病予防	4	既存	若年層保健指導	全て	男女	35～39	基準該当者	1	エ,ク,ケ,サ	特定保健指導対象基準に該当する35歳から39歳の若年層を抽出し、生活習慣改善の保健指導を実施する	ア,ウ	外部委託先にて保健指導を実施 事業主と連携し、積極的な参加を促す	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	前年の効果検証を行い、見直して実施する	保健指導の対象を若年層（35～39歳）へも拡大して、40歳時点で特定保健指導の対象外となることを目指す。	肥満者の割合が多い 脂質異常症、糖尿病のリスク者割合も多い 全体の医療費のうち生活習慣病、悪性腫瘍の割合が、他健保と比較すると多い 適正な生活習慣を有する者の割合が少ない <運動>適正な運動習慣を有する女性の割合が少ない <食事>適正な食事習慣を有する男性の割合が少ない <飲酒>男女ともに毎日飲酒する割合が多い（特に女性） <睡眠>睡眠で休養を取れている女性の割合が少ない <喫煙>男女ともに喫煙者の割合が多い（特に女性）
	保健指導実施率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：40% 令和7年度：45% 令和8年度：50% 令和9年度：55% 令和10年度：60% 令和11年度：65%)-												保健指導対象者割合(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：17.0% 令和7年度：16.6% 令和8年度：16.2% 令和9年度：15.8% 令和10年度：15.4% 令和11年度：15.0%)-							
	3	既存	人間ドック費用補助	全て	男女	18～74	基準該当者	1	ケ	被保険者および被扶養配偶者が、通常の健康診断に代えて人間ドックを利用する場合に、費用補助を行う	カ	健診委託先にて予約した場合、費用補助額を控除した額が自己負担となる	通常の健康診断に代えて受診できるものとし、費用補助を行う	通常の健康診断に代えて受診できるものとし、費用補助を行う	通常の健康診断に代えて受診できるものとし、費用補助を行う	通常の健康診断に代えて受診できるものとし、費用補助を行う	通常の健康診断に代えて受診できるものとし、費用補助を行う	通常の健康診断に代えて受診できるものとし、費用補助を行う	健診の選択肢を増やすことで健康診断の受診率向上を図り、健康管理と疾病予防につなげる	被扶養者の特定健診受診率、特定保健指導実施率が低い
	費用補助の案内(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												被保険者健診受診率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：98% 令和7年度：98% 令和8年度：99% 令和9年度：99% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)-							
-												被扶養者健診受診率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：70% 令和7年度：71% 令和8年度：72% 令和9年度：73% 令和10年度：74% 令和11年度：75%)-								
3	新規	二次健診費用補助	全て	男女	18～(上限なし)	基準該当者	3	イ	健診結果において、「要再検査」「要精密検査」の判定を受けた検査項目の二次健診を受診した被保険者に対して、費用補助を行う	ア,イ,カ	二次健診受診勧奨などは事業主が主体で行い、健保は費用補助を行う（事業主経由で給与支払にて対応）	2,100,000	-	-	-	-	-	-	費用補助を行うことで二次健診の受診率向上を図り、重症化予防に繋げる	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）
												費用補助の案内(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-								
8	既存	インフルエンザ費用補助	全て	男女	18～74	被保険者,被扶養者	3	ス	希望する事業所において、集団接種を実施するインフルエンザワクチン接種をした被保険者および被扶養配偶者に対して、費用補助を行う	ア,カ	医療機関および各事業所の担当者と連携し、集団接種を実施する費用補助については事業主経由で給与支払にて対応する	2,727,800	-	-	-	-	-	-	費用補助を行ってインフルエンザの予防接種を促進することで、インフルエンザ罹患者の減少につなげる	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）
												費用補助申請者数(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1,000人 令和7年度：1,100人 令和8年度：1,200人 令和9年度：1,300人 令和10年度：1,400人 令和11年度：1,500人)-								
4	新規	生活習慣病の受診勧奨	全て	男女	18～(上限なし)	基準該当者	1	イ,ク	毎年対象者へ受診勧奨通知を行う	シ	外部委託先で対象者を抽出して受診勧奨通知を作成	31,625	-	-	-	-	-	-	受診勧奨を行って早期発見・早期治療に繋げることで、将来的な健康上のリスクを減らす	「受診勧奨レベル」「要治療レベル」ともに毎年減少しているが、他健保と比較すると割合が多い
												受診勧奨の実施(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-								
4	既存	生活習慣病の重症化予防	全て	男女	18～74	基準該当者	1	エ,ク,ケ	一定基準に該当する対象者を抽出して、重症化予防プログラムを提供する	イ,ウ	生活改善指導については外部委託し、専門性の高い保健指導を実施する相談希望者に対しては、産業医・保健師と連携した対応を行なう	3,073,950	-	-	-	-	-	-	一定基準に該当する対象者へ重症化予防プログラムへの参加勧奨を行い、重症化を予防する	全体の医療費のうち生活習慣病、悪性腫瘍の割合が、他健保と比較すると多い
												重症化予防プログラムの案内(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-								
-												-								
150,040												-								

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者			注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連																							
				対象事業所	性別	年齢						実施計画																													
												令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度			令和11年度																						
アウトプット指標												アウトカム指標																													
3,4	既存	歯科健診の受診勧奨	全て	男女	0～74	加入者全員	1	ウ,ク,ケ	カ	歯科健診については外部委託で行う 受診勧奨は健保で実施する	歯科健診の案内を行う 対象者を抽出して、受診勧奨を行う	歯科健診の案内を行う 対象者を抽出して、受診勧奨を行う	歯科健診の案内を行う 対象者を抽出して、受診勧奨を行う	歯科健診の案内を行う 対象者を抽出して、受診勧奨を行う	歯科健診の案内を行う 対象者を抽出して、受診勧奨を行う	歯科健診の案内を行う 対象者を抽出して、受診勧奨を行う	歯科健診の案内を行う 対象者を抽出して、受診勧奨を行う	歯科未受診者を減らし、う蝕や歯周病の重症化を予防することで、将来的に歯科医療費を抑制する	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）																						
歯科健診の案内(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												対象者の歯科受診率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：35% 令和7年度：36% 令和8年度：37% 令和9年度：38% 令和10年度：39% 令和11年度：40%)受診勧奨を実施した対象者の歯科受診率																													
受診勧奨の実施(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-																																									
2,5	新規	生活習慣の改善(運動、食事、飲酒、睡眠、喫煙)	全て	男女	18～(上限なし)	加入者全員	3	ア,ケ	ア,イ,ウ	スポーツクラブと法人契約を締結し、人事部門や産業医と一体となって運動習慣の向上を図る	516,000	-	-	-	-	-	-	肥満者の割合が多い 脂質異常症、糖尿病のリスク者割合も多い 全体の医療費のうち生活習慣病、悪性腫瘍の割合が、他健保と比較すると多い 適正な生活習慣を有する者の割合が少ない <運動>適正な運動習慣を有する女性の割合が少ない <食事>適正な食事習慣を有する男性の割合が少ない <飲酒>男女ともに毎日飲酒する割合が多い(特に女性) <睡眠>睡眠で休養を取れている女性の割合が少ない <喫煙>男女ともに喫煙者の割合が多い(特に女性)	事業主と一体となって、適正な運動・食事・飲酒・睡眠・喫煙習慣を根付かせるための取り組みを行い、生活習慣の改善を図る																						
・毎年発行される健康スコアリングレポートを事業主とも共有し、事業主とともに必要なアクション検討して実施する ・生活習慣の改善に関する情報提供を実施して、加入者のヘルスリテラシーを向上する(AW通信等) ・運動習慣については、スポーツクラブと法人契約を締結して加入者への利用勧奨を行い、ウォーキングキャンペーン等の運動イベントを実施する ・喫煙については、禁煙サポートを継続して行い、世界禁煙デーにあわせて禁煙キャンペーンを実施する。 運動イベントの参加率向上のためにインセンティブを活用する												・健康スコアリングレポートの共有・アクションの実施 ・情報提供の実施 ・法人契約スポーツクラブの利用勧奨 ・運動イベントの実施 ・禁煙サポートの提供 ・禁煙キャンペーンの実施					・健康スコアリングレポートの共有・アクションの実施 ・情報提供の実施 ・法人契約スポーツクラブの利用勧奨 ・運動イベントの実施 ・禁煙サポートの提供 ・禁煙キャンペーンの実施					・健康スコアリングレポートの共有・アクションの実施 ・情報提供の実施 ・法人契約スポーツクラブの利用勧奨 ・運動イベントの実施 ・禁煙サポートの提供 ・禁煙キャンペーンの実施					・健康スコアリングレポートの共有・アクションの実施 ・情報提供の実施 ・法人契約スポーツクラブの利用勧奨 ・運動イベントの実施 ・禁煙サポートの提供 ・禁煙キャンペーンの実施					・健康スコアリングレポートの共有・アクションの実施 ・情報提供の実施 ・法人契約スポーツクラブの利用勧奨 ・運動イベントの実施 ・禁煙サポートの提供 ・禁煙キャンペーンの実施					・健康スコアリングレポートの共有・アクションの実施 ・情報提供の実施 ・法人契約スポーツクラブの利用勧奨 ・運動イベントの実施 ・禁煙サポートの提供 ・禁煙キャンペーンの実施				
健康スコアリングレポートの共有(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												生活習慣スコア(運動)(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)					外部委託先の分析ツール「らくらく健助」にて抽出できる生活習慣チャート上のスコア																								
情報提供の実施(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												生活習慣スコア(食事)(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)																													
法人契約スポーツクラブの利用勧奨(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												生活習慣スコア(飲酒)(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)																													
運動イベントの実施(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)ウォーキングキャンペーンの実施												生活習慣スコア(睡眠)(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)																													
禁煙キャンペーンの実施(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												生活習慣スコア(喫煙)(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：100% 令和7年度：100% 令和8年度：100% 令和9年度：100% 令和10年度：100% 令和11年度：100%)																													
6	既存	健康相談等	全て	男女	0～(上限なし)	加入者全員	1	ス	ア,イ,ウ	人事部門、産業医と連携し、外部委託により実施する	2,673,000	-	-	-	-	-	-	加入者の健康全般に関する不安、疑問への対応窓口を提供する。	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）																						
外部委託により、24時間電話／メール健康相談、セカンドオピニオン手配、受診手配に関する相談窓口を設置する												外部委託による相談窓口を設置 事業主とも連携し、相談窓口の周知を行う					外部委託による相談窓口を設置 事業主とも連携し、相談窓口の周知を行う					外部委託による相談窓口を設置 事業主とも連携し、相談窓口の周知を行う					外部委託による相談窓口を設置 事業主とも連携し、相談窓口の周知を行う														
周知案内(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：2回 令和7年度：2回 令和8年度：2回 令和9年度：2回 令和10年度：2回 令和11年度：2回)-												相談窓口提供のため、アウトカム指標の設定なし(アウトカムは設定されていません)																													
3,5	既存	メンタルヘルスマネジメント	全て	男女	18～74	加入者全員	1	ス	ア,イ,ウ	人事部門、産業医と連携し、外部委託にて実施する	3,662,604	-	-	-	-	-	-	ストレスチェックの実施やメンタルヘルスカウンセリングサービスを提供することで、メンタルヘルスの一次予防を行う	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）																						
外部委託により、ストレスチェックを実施する 外部委託により、電話／オンライン／対面によるメンタルヘルスカウンセリングサービスを提供する												外部委託により、ストレスチェックを実施する 外部委託により、カウンセリングサービスを提供する					外部委託により、ストレスチェックを実施する 外部委託により、カウンセリングサービスを提供する					外部委託により、ストレスチェックを実施する 外部委託により、カウンセリングサービスを提供する					外部委託により、ストレスチェックを実施する 外部委託により、カウンセリングサービスを提供する														
ストレッチェック実施率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：90% 令和7年度：90% 令和8年度：90% 令和9年度：90% 令和10年度：90% 令和11年度：90%)												高ストレス者比率(【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：12.5% 令和7年度：12.0% 令和8年度：11.5% 令和9年度：11.0% 令和10年度：10.5% 令和11年度：10.0%)																													
												660,000																													

予算科目	注1) 事業分類	新規既存	事業名	対象者				注2) 実施主体	注3) プロセス分類	実施方法	注4) ストラクチャー分類	実施体制	予算額(千円)					事業目標	健康課題との関連
				対象事業所	性別	年齢	対象者						実施計画						
													令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度		
アウトプット指標												アウトカム指標							
8	既存	事業所用常備薬の配布	全て	男女	18 ～ (上限なし)	被保険者	1	ス	各事業所に必要な常備薬を確認して配布する	シ	外部委託先と連携し、常備薬を配布する	事業所用常備薬を配布する	事業所用常備薬を配布する	事業所用常備薬を配布する	事業所用常備薬を配布する	事業所用常備薬を配布する	事業所用常備薬を配布する	職場への常備薬配備	該当なし（これまでの経緯等で実施する事業）
配布回数【実績値】 - 【目標値】 令和6年度：1回 令和7年度：1回 令和8年度：1回 令和9年度：1回 令和10年度：1回 令和11年度：1回)-												職場での常備薬配備のため (アウトカムは設定されていません)							

注1) 1. 職場環境の整備 2. 加入者への意識づけ 3. 健康診査 4. 保健指導・受診勧奨 5. 健康教育 6. 健康相談 7. 後発医薬品の使用促進 8. その他の事業

注2) 1. 健保組合 2. 事業主が主体で保健事業の一部としても活用 3. 健保組合と事業主との共同事業

注3) ア. 加入者等へのインセンティブを付与 イ. 受診状況の確認（要医療者・要精密検査者の医療機関受診状況） ウ. 受診状況の確認（がん検診・歯科健診の受診状況） エ. ICTの活用 オ. 専門職による健診結果の説明 カ. 他の保険者と共同で集計データを持ち寄って分析を実施 キ. 定量的な効果検証の実施
ク. 対象者の抽出（優先順位づけ、事業所の選定など） ケ. 参加の促進（選択制、事業主の協力、参加状況のモニタリング、環境整備） コ. 健診当日の面談実施・健診受診の動線活用 サ. 就業時間内も実施可（事業主と合意） シ. 保険者以外が実施したがん検診のデータを活用 ス. その他

注4) ア. 事業主との連携体制の構築 イ. 産業医または産業保健師との連携体制の構築 ウ. 外部委託先の専門職との連携体制の構築 エ. 他の保険者との健診データの連携体制の構築 オ. 自治体との連携体制の構築 カ. 医療機関・健診機関との連携体制の構築 キ. 保険者協議会との連携体制の構築 ク. その他の団体との連携体制の構築
ケ. 保険者内の専門職の活用（共同設置保健師等を含む） コ. 運営マニュアルの整備（業務フローの整理） サ. 人材確保・教育（ケースカンファレンス／ライブラリーの設置） シ. その他